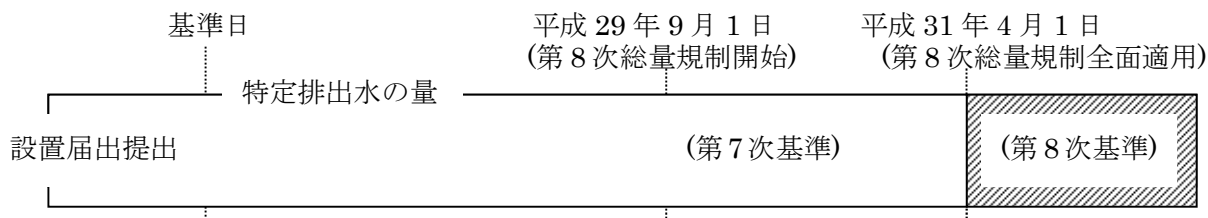


#### (4) 適用例（窒素含有量）

次の4通りの適用例を掲載しましたので、参考としてください。

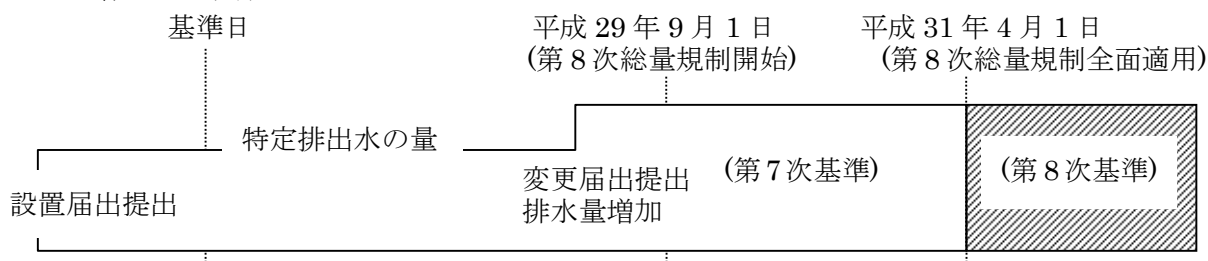
##### <例-1>

特定施設ごとの基準日前に特定施設設置届出を提出し、それ以後特定施設の設置又は変更等による特定排出水の増加がない場合



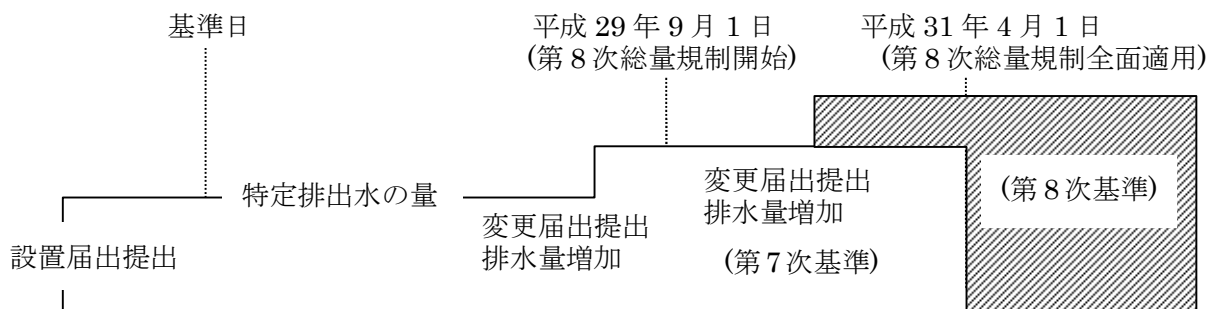
##### <例-2>

<例-1>の事業場が、平成 29 年 8 月 31 日以前に特定施設の設置又は変更等により特定排出水が増加した場合



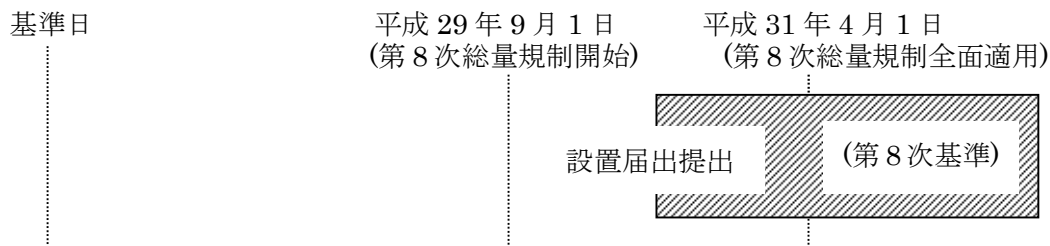
##### <例-3>

<例-2>の事業場が、平成 29 年 9 月 1 日以後に特定施設の設置又は変更等により特定排出水が増加した場合

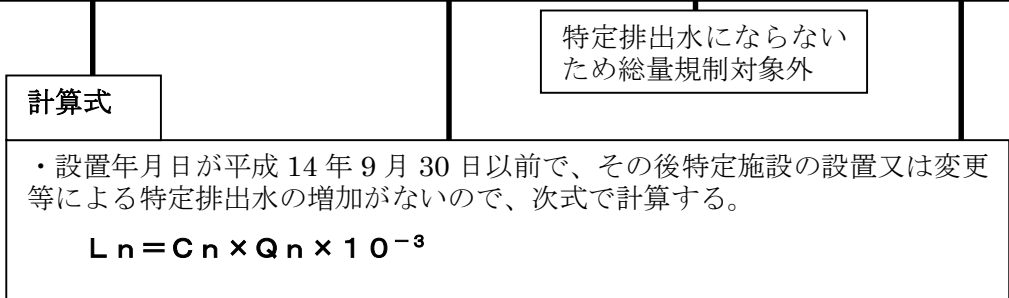
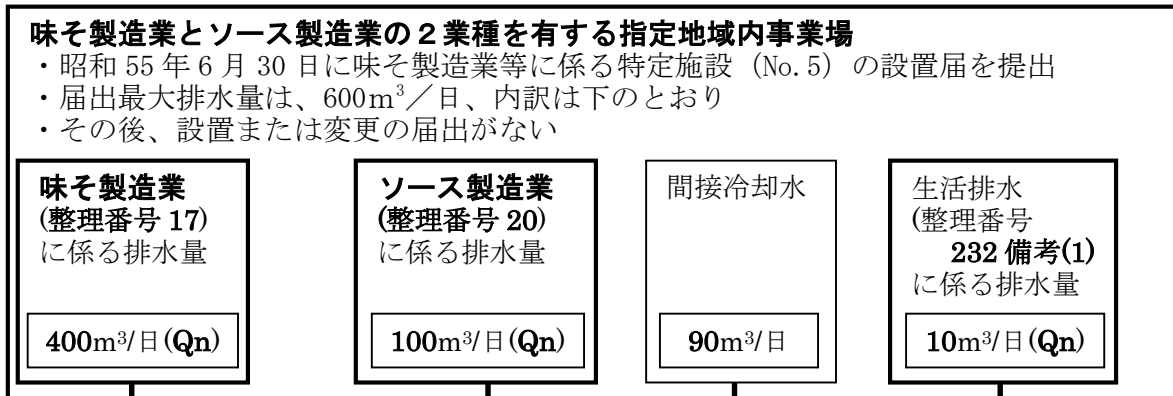


##### <例-4>

平成 29 年 9 月 1 日以後に新たに特定施設の設置届出を提出した場合



<例-1>平成14年9月30日以前に特定施設設置届出を提出し、それ以後特定施設の設置又は変更等による特定排出水の増加がない場合



**Cn 値**：既設施設に係る分は Cn を使用する

整理番号	業種その他区分	(表10から) 第7次		(表4から) 第8次	
		Cn・Cno	Cni	Cn・Cno	Cni
17	味そ製造業	20	10	20	10
20	ソース製造業	20	10	20	10
232 備考(1)	し尿又は雑排水の排出に係る施設	35	20	35	20

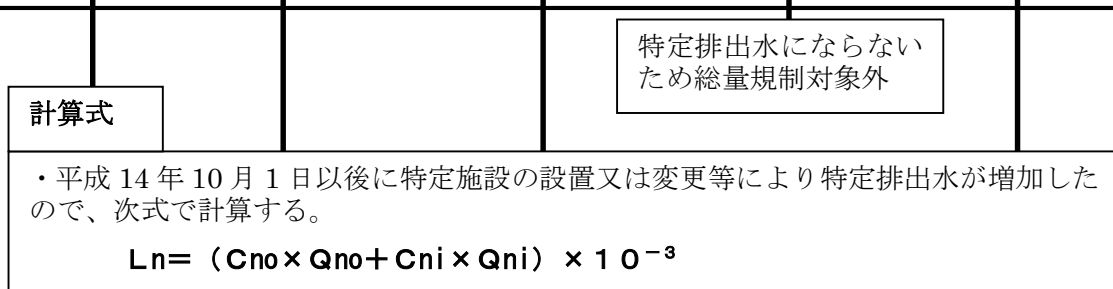
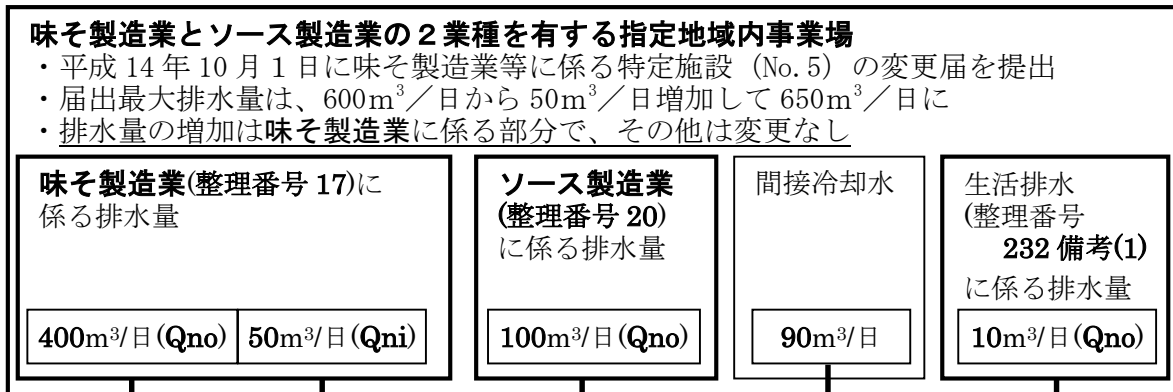
平成31年3月31日までの総量規制基準(Ln)は、  
全て「第7次」の Cn 値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、  
 $8+2+0.35 = 10.35$  (kg/日) となる。

$L_n = 20 \times 400 \times 10^{-3}$ =8 (kg/日)	$L_n = 20 \times 100 \times 10^{-3}$ =2 (kg/日)	$L_n = 35 \times 10 \times 10^{-3}$ =0.35 (kg/日)
---	---	---

平成31年4月1日以後の総量規制基準(Ln)は、  
全て「第8次」の Cn 値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、  
 $8+2+0.35 = 10.35$  (kg/日) となる。

$L_n = 20 \times 400 \times 10^{-3}$ =8 (kg/日)	$L_n = 20 \times 100 \times 10^{-3}$ =2 (kg/日)	$L_n = 35 \times 10 \times 10^{-3}$ =0.35 (kg/日)
---	---	---

<例-2><例-1>の事業場が、平成29年8月31日以前に特定施設の設置又は変更等により特定排水が増加した場合



Cno、Cni 値：既施設に係る分はCno 値、増設施設分はCni 値を使用する  
(表10から) (表4から)

整理番号	業種その他区分	第7次		第8次	
		Cn・Cno	Cni	Cn・Cno	Cni
17	味そ製造業	20	10	20	10
20	ソース製造業	20	10	20	10
232備考(1)	し尿又は雑排水の排出に係る施設	35	20	35	20

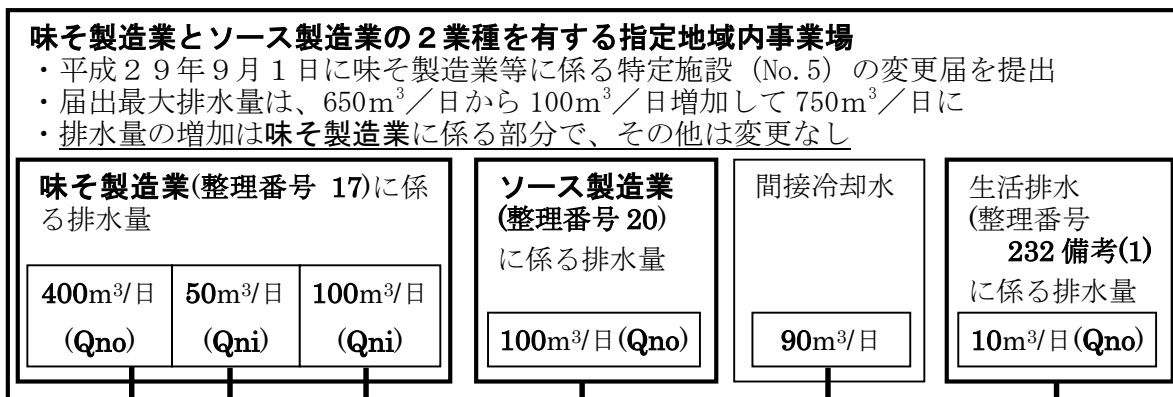
平成31年3月31日までの総量規制基準(Ln)は、  
全て「第7次」のCn 値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、  
8.5+2+0.35 = 10.85 (kg/日) となる

$L_n = (20 \times 400 + 10 \times 50) \times 10^{-3}$ =8.5 (kg/日)	$L_n = (20 \times 100 + 10 \times 0) \times 10^{-3}$ =2 (kg/日)	$L_n = (35 \times 10 + 20 \times 0) \times 10^{-3}$ =0.35 (kg/日)
--	---	---

平成31年4月1日以後の総量規制基準(Ln)は、  
全て「第8次」のCn 値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、  
8.5+2+0.35 = 10.85 (kg/日) となる

$L_n = (20 \times 400 + 10 \times 50) \times 10^{-3}$ =8.5 (kg/日)	$L_n = (20 \times 100 + 10 \times 0) \times 10^{-3}$ =2 (kg/日)	$L_n = (35 \times 10 + 20 \times 0) \times 10^{-3}$ =0.35 (kg/日)
--	---	---

<例-3><例-2>の事業場が、平成29年9月1日以後に特定施設の設置又は変更等により特定排水が増加した場合



計算式

特定排水にならないため総量規制対象外

平成14年10月1日以後に特定施設の設置又は変更等により特定排水が増加したので、次式で計算する。

$$Ln = (Cno \times Qno + Cni \times Qni) \times 10^{-3}$$

**Cno、Cni 値**：既設施設に係る分はCno値、増設施設分はCni値を使用する  
(表10から) (表4から)

整理番号	業種その他区分	第7次		第8次	
		Cn・Cno	Cni	Cn・Cno	Cni
17	味そ製造業	20	10	20	10
20	ソース製造業	20	10	20	10
232 備考(1)	し尿又は雑排水の排出に係る施設	35	20	35	20

平成29年9月1日以後の増加分については、第8次の総量規制基準が適用される。この場合、既設分と今回の増加分を分けて計算し、それらを合算する。

平成31年3月31日までの総量規制基準(Ln)は、既設分は「第7次」、今回の増加分は「第8次」のCn値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、

既設分  $9.5+2+0.35=11.85$  (kg/日) となる

$Ln = \frac{(20 \times 400 + 10 \times 50) + (20 \times 0 + 10 \times 100)}{1000} = 9.5 \text{ (kg/日)}$ <p style="text-align: center;">今回増加分</p>	$Ln = (20 \times 100 + 10 \times 0) \times 10^{-3} = 2 \text{ (kg/日)}$	$Ln = (35 \times 10 + 20 \times 0) \times 10^{-3} = 0.35 \text{ (kg/日)}$
--	--	--

平成31年4月1日以後の総量規制基準(Ln)は、全て「第8次」のCn値を用いて、業種ごとの負荷量を計算し、それらを合計した、

$9.5+2+0.35=11.85$  (kg/日) となる

$Ln = (20 \times 400 + 10 \times 150) \times 10^{-3} = 9.5 \text{ (kg/日)}$	$Ln = (20 \times 100 + 10 \times 0) \times 10^{-3} = 2 \text{ (kg/日)}$	$Ln = (35 \times 10 + 20 \times 0) \times 10^{-3} = 0.35 \text{ (kg/日)}$
--	--	--

<例-4>平成29年9月1日以後に新たに特定施設の設置届出を提出した場合

